

令和 6 年 5 月 28 日

保護者各位

那覇市立銘苅小学校
校長 渡口 里夏
[公印省略]

Jアラート発令時の対応について(お知らせ)

時下、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、みだしのことにつきまして、那覇市教育委員会からの依頼により、下記のとおり対応しますので、お知らせいたします。

つきましては、ご家庭でもお子様の安全確保のため一緒に確認されますようお願いいたします。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

- ①登校前にJアラートが発令した場合は、登校させず自宅で待機させてください。
※Jアラート解除後、速やかに登校させてください。
 - ②登下校時にJアラートが発令した場合、屋外にいる場合は近くの建物に避難する。
近くに建物がない場合は、安全な物陰に隠れるか、地面に伏せ頭部を守る。
※防災無線等のJアラート解除確認後、登校、帰宅する。
 - ③登校後にJアラートが発令した場合は、学校では児童を外に出さず、安全を確保するため校舎内で過ごさせる。
 - ④下校時刻時にJアラートが発令中であれば、下校させず学校内で待機させる。
※Jアラート解除後、下校となります。
- ◆万が一ミサイルが領土・領海内に落下した場合、児童は保護者等への引き渡しとなる場合があります。その際は、マチコミと学校 HP にて連絡いたします。

※内閣官房からの資料もマチコミと学校 HP にてお知らせしますので、必ずお子様と確認されるようお願いいたします。



弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動

②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryou/hogo_manual.html

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——



首相官邸

ホームページ

www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント

首相官邸災害・危機管理情報

@Kantei_Saigai



Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

近くの建物の中から
地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くなければ、それ以外の建物でも構いません。

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。
窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

屋外に
いる場合

建物が
ない場合

屋内に
いる場合

近くに
ミサイル
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをし、室内を密閉する。

弾道ミサイルが着弾した場合、

激しい爆風や破片などにより、

身体へ大きな被害を受ける可能性があります。

爆風



※イメージ

破片



※イメージ

爆風や破片などから身を守るため、
状況に応じた避難行動をとることが大切です!

とるべき行動については裏面をご覧ください▼

弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合には、

Jアラートを通じて**緊急情報**を流します。

① 屋外スピーカーなどから国民保護サイレンとメッセージが流れます。

② 携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールなどが届きます。

屋外にいる場合 【爆風や破片などを避ける】



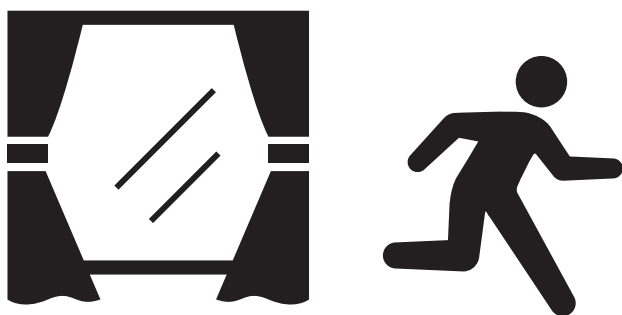
近くの建物の中（できれば頑丈な建物）
または **地下へ**

もしも、近くに建物がない場合は



物陰に身を隠す
または
地面に伏せ
頭部を守る

屋内にいる場合 【爆風で割れた窓ガラスなどを避ける】



窓から離れる
または **窓がない部屋へ**